

まちの話題



真剣な眼差しでスタートする選手たちと笑顔でゴールする選手たち

颯 第37回金ケ崎マラソン大会 爽と金ケ崎の大地走る

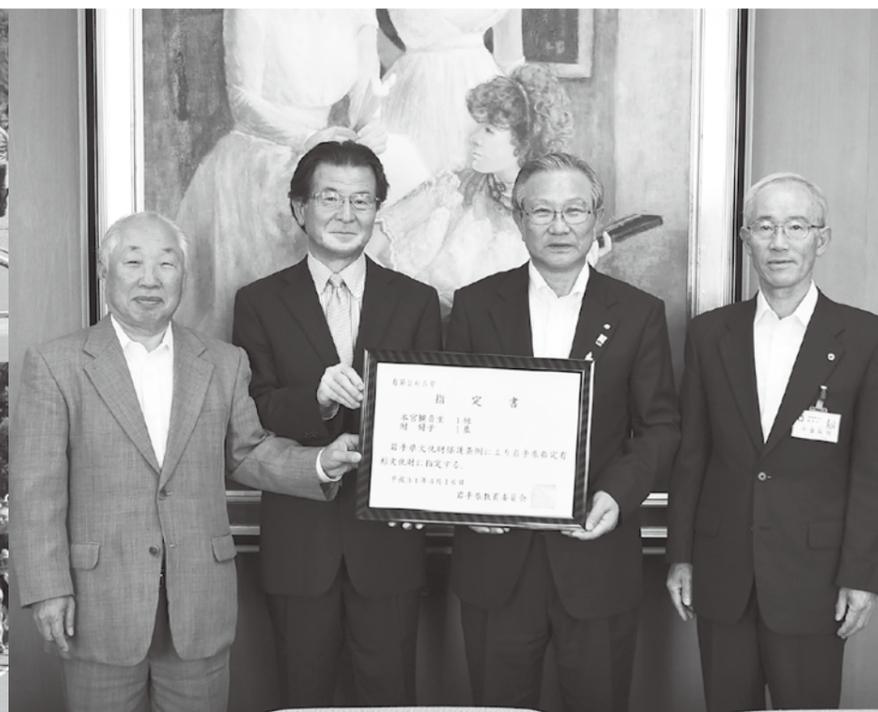
第37回金ケ崎マラソン大会は6月2日、森山総合公園陸上競技場を発着点として行われ、2,000人を超えるランナーが金ケ崎の大地を駆け抜けました。大会はハーフ、10km、5km、3kmが行われ、子どもから大人まで金ケ崎のコースを爽やかな風を受けながら楽しく走っていました。また、トヨタ自動車東日本(株)陸上競技部、(株)デンソー女子陸上長距離部に加えソウル五輪日本代表の浅井えりさんが招待選手として参加し、ランナーたちとともに汗を流しました。



高橋町長、千葉教育長とともに指定を喜び及川会長(中)と西会長(左)

金 本宮観音堂 県有形文化財に ケ崎の歴史を後世に

本宮観音堂つたりずし附厨子が県の有形文化財に指定されました。6月29日、本宮観音堂を所有する谷地下自治会の及川俊孝会長と本宮観音堂保存会の西久雄会長が役場を訪れ、喜びを報告しました。本宮観音堂は、源家が安倍貞任との合戦の際に陣馬として勝利を成し遂げ勤進したと伝えられる建物。17世紀中頃の建物として推定され、建築史学、宗教史学の面で重要な仏堂建築として認められました。西会長は「今後も行政と協力して保存していきたい後世に残したい」と話していました。



介 移動支援ボランティア協定 護予防の普及拡大へ

町とトヨタカローラ南岩手(株)(高橋康雄社長)は5月24日、高齢者の介護予防事業「健脚講座」の移動支援ボランティア協定を結びました。受講者の9割近くがバスを利用している本講座は、長くて1時間ほどバスに滞在しています。その負担を軽減するため、同社従業員による移動支援の協力をさせていただきます。



高橋町長と協定書を取り交わすトヨタカローラ南岩手(株)阿部信之取締役(前列左)

体を動かし笑顔みせる参加者たち



笑 街地区生涯教育センター「いきがい明興塾」 って動いて楽しんで

街地区生涯教育センターでは5月27日、いきがい明興塾「今やろう!実践教室」が行われました。講座は、自分の今後の人生を考えるエンディングノートの書き方を学んだ後、福々亭ナミ子さんを講師に「笑顔でしゃっきり!脳トレ漫談」が行われ、参加者たちは体を動かしながら笑って歌って笑顔が絶えない講座を楽しみました。

子 第一小学校「庭の会」記念植樹 どもたちの成長を見守る庭に

第一小学校庭の会(高橋嘉彦会長)は6月12日、同会50周年を記念し町緑化推進委員会から寄贈を受けたソメイヨシノ15本を植樹しました。植樹は、同小6年生と会員が力を合わせ一本一本丁寧に植えていきました。高橋会長は「子どもの成長を見守る木として育つよう、今後も守っていききたい」と話していました。



協力して植樹をする児童と庭の会会員

感謝状を手に節目を喜ぶ出展者たち



写 第10回北部地区民写真展 真で人と人とのつながりを

第10回北部地区民写真展は6月11日、同地区センターで始まり、過去最多の82人からの作品で会場を飾りました。初日には、10回連続出品者へ感謝状が贈られ節目を参加者とともに祝い、写真展実行委員会代表の及川勇治さんは「年々参加者が増え感謝している。写真を通じて地域の人たちの交流の輪が広がってもらえれば」と話していました。